

2024年1月改訂（第1版）

日本標準商品分類番号

872649

貯法：室温保存

有効期間：3年

承認番号

16000AMZ05458000

販売開始

1955年9月

鎮痛・鎮痒・収斂・消炎剤

日本薬局方 亜鉛華軟膏

## 亜鉛華軟膏「東豊」

Zinc Oxide Ointment

### 2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

重度又は広範囲の熱傷には使用しないこと。[酸化亜鉛が創傷部位に付着し、組織修復を遷延させることがある。]

### 3. 組成・性状

#### 3.1 組成

有効成分	1g中 酸化亜鉛 200mg
添加剤	白色ワセリン、サラシミツロウ、流動パラフィン、ソルビタンセスキオレイン酸エステル
抗酸化剤	ジブチルヒドロキシトルエン（BHT）

#### 3.2 製剤の性状

性状	白色である。
----	--------

### 4. 効能又は効果

下記皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防腐

外傷、熱傷、凍傷、湿疹・皮膚炎、肛門癢痒症、白癬、面皰、癬、よう

その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面

### 6. 用法及び用量

通常、症状に応じ1日1～数回、患部に塗擦または貼布する。

### 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

#### 11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	過敏症状
皮膚	発疹、刺激感等

### 14. 適用上の注意

#### 14.1 薬剤使用時の注意

眼には使用しないこと。

## 18. 薬効薬理

### 18.1 作用機序

局所の収れん、分泌物の減少などの作用を有する。酸化亜鉛の作用に加え、皮膚軟化性及び皮膚密着性を持ち、痂皮を軟化し、肉芽形成・表皮形成を促進させて皮膚疾患を改善する<sup>1)</sup>。

## 19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称：酸化亜鉛 (Zinc Oxide)

分子式：ZnO

分子量：81.38

性状：白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。

水、エタノール (95)、酢酸 (100) 又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

希塩酸又は水酸化ナトリウム試液に溶ける。

空気中で徐々に二酸化炭素を吸収する。

## 22. 包装

500g (ポリ容器)

## 23. 主要文献

1) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店, 2021 ; C-32

## 24. 文献請求先及び問い合わせ先

東豊薬品株式会社 学術部

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 4-15-3

電話 03-3694-4781

FAX 03-3694-4787

## 26. 製造販売業者等

### 26.1 製造販売元

東豊薬品株式会社

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 4-15-3